

南つ子



令和7年度学校だより6月号
6月18日発行
延岡市立南小学校 No5
文責：校長 甲斐憲一

参観ありがとうございました

6月の参観日が5日(木)、6日(金)に行われました。2日間とも平日にもかかわらず、多くの保護者の皆さんにお越しいただき、子どもたちの授業の様子を参観していただきました。5日(木)は下学年でしたが、1年生は生活で種から育てた「あさがお」について、2年生は算数で「引き算」、3年生は学活で「言葉の使い方」について学習しました。みんなよく頑張っていました。



【あさがおの学習】

6日(金)には6年生が体育館で修学旅行のオリエンテーション、5年生は算数、国語、社会の授業、4年生は社会で県章などについて学習しました。子どもたちが意欲的に学習できるようにいろいろな資料の準備もあり、意欲的に発表する姿が多く見られて、とても良かったです。しかし最近の授業で気になる点があります。それは学習中の姿勢です。毎日どこかの学年の授業の様子を見ていますが、先生が話をしていても、横を向いていたり、姿勢が悪かったり、注意しても手遊びを続けたりと学習中の聞く態度が悪くなっています。聞く姿勢は社会人になってもとても大切なものです。小学生の頃からしっかりと身につけさせていきたいものです。



【修学旅行の説明】

待ちに待ったプール開き

梅雨が明けたかのような青空が広がり、30度以上の気温に上昇し、プール開きにはもってこいの日和となりました。例年だとブルブル震える児童もいますが、みんな気持ちよくプール開きに臨んでいました。



【気持ちよく泳ぐ児童】

さて、先日「25mクロール」泳げる子どもが減少というニュースがありました。埼玉県の調査では「クロールで25m以上泳げる」児童の割合は、小学校6年生で男子・女子共に2019年には70%を超えていましたが2023年には女子46.2%、男子54.3%と急激に減少しているそうです。これはコロナ禍で今の高学年が泳ぐ機会が減ったことが大きな原因だとは思います。しかし、川や海が近くにある延岡市ではこのような状況にならないようしっかりと泳力を身につけさせなければならぬと考えます。水辺が近いので万一の時に泳力があれば、自分の命は自分で守れます。体育専科の永野先生を中心に、泳ぐ時間をしっかりと確保しながら、25mを目標に掲げながら指導を進めていきたいと思います。一人一人目標をしっかりともって、我慢強く頑張ってほしいと思います。



【初日から頑張っている児童】